

中华
帝王

野史

大系

团结出版社

❖ 全六卷 ❖

中华帝王野史大系 (一)

团结出版社
一九九八·八

(京) 新登字第 174 号

图书在版编目 (CIP) 数据

中华帝王野史大系/马灿杰等编

北京: 团结出版社, 1998.8

ISBN 7—80130—204—4

I. 中… II. 马… III. 帝王—野史—中国 IV. K827.2

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (98) 第 19942 号

中华帝王野史大系

马灿杰等编

团结出版社出版

(社址: 北京东皇城根南街 84 号)

*

新华书店总店北京发行所经销

北京四季青印刷厂印刷

*

787×1098 毫米 16 开 318 印张 7730 千字

1998 年 8 月第 1 版 1998 年 8 月第 1 次印刷

ISBN7—80130—204—4/K·74

全书 (六卷) 定价: 998.00 元

前 言

在中国几千年的历史中，为数众多、前后嬗替的王朝具体地演述着中国历史的过程。回顾过去，我们不难看出，国家的强弱、社会的治乱、人民的祸福，大都决定于统治者的贤明或昏庸，决定于是用贤臣或近佞臣。传统史书如二十五史、资治通鉴、实录等，对于帝王本人在历史发展中的作用，给予比较忠实的著录。而同时代人所著的各种史料笔记小说即通常所谓的“稗官野史”，则对具体事件的记录多有补充、匡正，对细节、心理注意更多，上述两者共同构成历史长廊中的帝王群像。

由于传统史书常常为大量的粗线条的、文字简略的事件记录，史官们的注意力多向事件的梗概倾斜，对人物形象及性格的描述往往被推至不太重要的地位。又由于史官们浸润于传统氛围，不仅传统思想中皇权天授、天人感应及讖纬图说均在史书中占有大量篇幅，而且对帝王行为、事迹的著录也更多地采用仰视的角度；加之统治者出于具体现实需要对材料加以篡改、修订、避讳，又使传统史书在人物形象的描述上存在某种程度的失真。

我们认为，帝王虽然对历史的发展起着特殊的作用，但是，他们首先必须是一个具体的鲜活的人——其喜怒哀乐、七情六欲应同于正常人的感情起伏——只不过其作用因皇权这一特殊功能而常常被放大，甚者以至对社会结构产生动荡效应。如果我们突破传统史官们匍匐于帝王权威的桎梏，运用近代文学注重人的个性、心理及情感世界的挖掘，注重细节的生动这一原理，从普通人的角度去观察中国历代帝王的性格禀赋、喜怒哀乐，选择那些能够立体地、多方面地再现帝王本人的体魄、智力、心理特点、行为方式等材料，也许可以较为逼真地还原出帝王形象本身的丰富性，并使读者能够从生动活泼的具体事例中去感受和把握中国历史的进程。

基于上述原因，我们特编选了这部以明清时代作品为主体的《中华帝王野史大系》六卷本。之所以称其为《野史》，是因为其内容多以时空为构架，敷演史传，吸取野史传说，偏重叙述朝代兴废和争战之事，描写重大历史事件事变，刻画帝王及一些英雄或奸佞形象，是史传与文学的结合，是虚与实的矛盾统一体。

在编排上，我们以历史发展的前后顺序为主线，以《武王伐纣平话》为开篇，依次选取春秋、秦、汉、三国、晋、南北朝、隋、唐、五代、宋、金、元、明、清等朝代涉及到150多位帝王的平话、演义、史传约34篇文章，以此构成一幅宏大的中国古代帝王群像图。

纵观上述作品，就人物而言，既有有雄才大略、举贤任能的帝王，也有独断专行、荒淫奢侈、对人民横征暴敛的昏君。透过他们，可以了解一些超一流的谋略、神秘的机遇和人生的沉浮等等。就结构而言，总的来看是严谨的。不仅其中重要人物、重大事迹，多有史实根据，而且情节曲折变幻，形象亦较鲜明生动，描写细腻精确。在语言方面，既有民间讲史平话的粗豪气息，也有文学语言“雅驯”、“隽永”的风格。既敷衍正史，又通俗可读。

更由于这部《野史》多以帝王或帝位的更迭为中轴，从某一历史时代的酝酿为开端，迄于该时代的终结，并以这个时代的主要矛盾为情节而发展，所以使其更具有重要的史料价值、文学价值和欣赏价值。同时，一些作品在某种程度上在向我们暴露统治者荒淫、昏庸的同时，还通过他们之间的争权夺利，向我们揭示了宫廷内部的残忍和罪恶，从而也给人们提供了巨大的认识作用。

当然，由于本书有平话、有演义，由于民间长期相递传说的缘故，其内容在正史的基础上较多地加上了一铺饰、夸张和构虚，甚至神妖杂出，并根植着许多天命不可抗拒的宿命论观点。虽然有些篇章对帝王的荒淫残暴能进行一定的批判和否定（如《风流天子传》等），但更多地是对一些开国帝王进行神化和圣化，即使有些微词，也忘不了在其头上顶罩上一抹神圣的灵光。对此，相信读者能够历史地唯物地看待这个问题。

另外，原书的作者大都生活在清朝及其以前时期，在观点上、语言用字上，不可避免地留有本时代、本地区的痕迹。为了保持原作的

风貌，对有些不致产生异义的用字或时代用语，我们未过多地去整齐化一；有些人名也未一律改成现在通用的简化字，等等。在此特作说明。

选编此书，是我们开发历史体裁并给读者增加可读性、知识性和娱乐性的一种尝试，同时也希望收到借助文学形式来普及中国古代历史知识的效果。为了方便阅读，我们还在每篇文章的篇名背后，加上类似内容提要的话。不妥之处，敬请指正。

编 者

一九九八年八月

编 选 校 订 人 员

(按姓氏笔划排序)

丁立群	马 丽	马灿杰	亚 蒐
纪 艳	张俊屏	林 炎	郑静思
柯 青	钟 祥	荣军辉	柴 虎
唐 琳	唐海燕	顾全芳	莫克宁
韩廷瑞	梅 林	黄 晓	黄海峰
章易之	靳 力	歆 武	潘静波

中华帝王野史大系

(全六卷)

总 目 录

第 一 卷

武王伐纣平话

武王伐纣平话 (1)

七国春秋平话

七国春秋平话 (39)

秦始皇传

秦始皇传 (75)

前汉书平话

前汉书平话 (123)

汉武帝外传

汉武帝外传 (155)

西汉演义

- | | | |
|---------|---------|-------------|
| 第 一 回 | 胜秦师异人被虏 | (169) |
| 第 二 回 | 不韦风鉴识异人 | (171) |
| 第 三 回 | 安国君剖符立嗣 | (173) |
| 第 四 回 | 智异人窃通朱氏 | (175) |
| 第 五 回 | 不韦窃异人还国 | (177) |
| 第 六 回 | 吕政立暗绝秦嗣 | (180) |
| 第 七 回 | 始皇命徐福求仙 | (183) |
| 第 八 回 | 张良使力士击车 | (186) |
| 第 九 回 | 赵高矫诏立胡亥 | (188) |
| 第 十 回 | 芒砀山刘季斩蛇 | (190) |
| 第 十 一 回 | 会稽城项梁起义 | (193) |
| 第 十 二 回 | 范增献策立楚后 | (196) |
| 第 十 三 回 | 章邯劫寨破项梁 | (199) |
| 第 十 四 回 | 项羽杀宋义救赵 | (202) |
| 第 十 五 回 | 楚项羽九败章邯 | (204) |
| 第 十 六 回 | 秦赵高权倾中外 | (207) |
| 第 十 七 回 | 项羽听谏伏章邯 | (210) |
| 第 十 八 回 | 收酈生智借张良 | (213) |
| 第 十 九 回 | 望夷宫二世被害 | (216) |

第 二 十 回	刘沛公还军灞上	(219)
第 二 十 一 回	范增观象识兴衰	(222)
第 二 十 二 回	项伯夜走救张良	(225)
第 二 十 三 回	贺亡秦鸿门设宴	(227)
第 二 十 四 回	项羽杀婴屠咸阳	(231)
第 二 十 五 回	项羽违约僭王号	(234)
第 二 十 六 回	霸王封天下诸侯	(237)
第 二 十 七 回	陈平定计救汉王	(240)
第 二 十 八 回	张子房烧绝栈道	(243)
第 二 十 九 回	张良复为韩报仇	(245)
第 三 十 回	霸王拒谏烹韩生	(248)
第 三 十 一 回	说韩信张良卖剑	(251)
第 三 十 二 回	霸王江中弑义帝	(254)
第 三 十 三 回	韩信背楚走咸阳	(256)
第 三 十 四 回	韩信问路杀樵夫	(259)
第 三 十 五 回	韩信褒中见滕公	(261)
第 三 十 六 回	萧相国深奇韩信	(264)
第 三 十 七 回	韩信为治粟都尉	(267)
第 三 十 八 回	萧何月下追韩信	(270)
第 三 十 九 回	会角书筑坛拜将	(273)
第 四 十 回	萧何议罪释樊哙	(277)
第 四 十 一 回	韩信执法斩殷盖	(280)
第 四 十 二 回	遣樊哙明修栈道	(283)
第 四 十 三 回	韩信暗计智章平	(286)
第 四 十 四 回	谕父老汉王布德	(289)
第 四 十 五 回	辛奇斩虎遇韩信	(292)
第 四 十 六 回	韩信火攻破章邯	(296)
第 四 十 七 回	淹废丘三秦悉定	(299)
第 四 十 八 回	韩信用计取咸阳	(303)
第 四 十 九 回	张良说魏豹降汉	(307)
第 五 十 回	调陆贾智赚申阳	(311)
第 五 十 一 回	王陵迎太公入汉	(314)
第 五 十 二 回	樊哙擒伏司马卬	(317)
第 五 十 三 回	惧楚罪陈平归汉	(320)

第五十四回	董三老遮道说汉	(323)
第五十五回	楚霸王彭城大战	(326)
第五十六回	汉王收兵入荥阳	(329)
第五十七回	张良智韩信伐楚	(332)
第五十八回	用车战韩信胜楚	(335)
第五十九回	许负说魏豹反汉	(338)
第六十回	知汉兴陵母伏剑	(341)
第六十一回	韩信斩夏悦张全	(344)
第六十二回	背水阵韩信破赵	(347)
第六十三回	行反间范增遭贬	(350)
第六十四回	出荥阳纪信诳楚	(354)
第六十五回	汉周苛枞公死节	(357)
第六十六回	汉王驰赵壁夺印	(360)
第六十七回	楚霸王复取外黄	(363)
第六十八回	酈食其说齐降汉	(366)
第六十九回	烹酈生韩信背约	(369)
第七十回	韩信囊沙斩龙沮	(372)
第七十一回	蒯彻说韩信背汉	(374)
第七十二回	霸王伏弩射汉王	(377)
第七十三回	广武山楚汉会兵	(380)
第七十四回	置太公挟汉退兵	(384)
第七十五回	指鸿沟割地讲和	(387)
第七十六回	会固陵楚汉交兵	(391)
第七十七回	张良会诸侯伐楚	(394)
第七十八回	汉王大兵出成皋	(397)
第七十九回	周兰谏霸王出师	(400)
第八十回	九里山十面埋伏	(403)
第八十一回	楚霸王会垓大战	(405)
第八十二回	张子房悲歌散楚	(408)
第八十三回	霸王帐下别虞姬	(411)
第八十四回	楚霸王乌江自刎	(414)
第八十五回	汉王改韩信封楚	(418)
第八十六回	齐田横义士死节	(421)
第八十七回	娄敬议迁都咸阳	(424)

第 八 十 八 回	汉高帝伪游云梦	(427)
第 八 十 九 回	汉高帝兵困白登	(430)
第 九 十 回	张良托赤松子游	(433)
第 九 十 一 回	陈豨监赵代谋叛	(436)
第 九 十 二 回	汉高帝邯郸驻马	(439)
第 九 十 三 回	吕后未央斩韩信	(442)
第 九 十 四 回	陆贾智调蒯文通	(445)
第 九 十 五 回	栾布洛阳哭彭越	(448)
第 九 十 六 回	淮南王英布反汉	(451)
第 九 十 七 回	四皓羽翼定太子	(454)
第 九 十 八 回	高帝封赵王如意	(457)
第 九 十 九 回	长乐宫高帝拒医	(460)
第 一 百 回	吕太后谋诛功臣	(462)
第一百零一回	汉惠帝坐享太平	(465)

东 汉 演 义

第 一 回	奸计图王侵宝位	(475)
第 二 回	忠言骂贼死金銮	(476)
第 三 回	仗剑立阶扶寇主	(477)
第 四 回	提兵入禁斩娇娥	(478)
第 五 回	假帝沽名图社稷	(479)
第 六 回	全忠硬节老风尘	(480)
第 七 回	乘威据职侵英主	(481)
第 八 回	假制施仁敛小民	(482)
第 九 回	三谏不从应致败	(483)
第 十 回	千金和议可为痴	(485)
第 十 一 回	肆凶王莽人民怨	(486)
第 十 二 回	叛国苏成将卒惊	(487)
第 十 三 回	邓辰荐杰扶新主	(490)
第 十 四 回	光武求贤会故人	(492)
第 十 五 回	严光卦卜知真主	(493)
第 十 六 回	王莽科场选俊英	(494)

第十七回	王莽选材嗔武丑	(497)
第十八回	崔亭揭榜报苏献	(499)
第十九回	苏献百端谗烈士	(500)
第二十回	窦融屡奏拯明君	(501)
第二十一回	古庙潜逢擎国柱	(503)
第二十二回	平坡暂别栋梁材	(504)
第二十三回	别逢共订情难已	(505)
第二十四回	配合应知分所为	(506)
第二十五回	少翁预卜圣君临	(507)
第二十六回	访推命运何时泰	(508)
第二十七回	故假威名即日兴	(509)
第二十八回	光武中兴恢汉业	(510)
第二十九回	坚谭一战复刘基	(511)
第三十回	聚兵白水屯营寨	(512)
第三十一回	遇将长安脱困笼	(514)
第三十二回	势危马死罹兵困	(515)
第三十三回	运泰牛生出敌围	(516)
第三十四回	歌声未已明君至	(517)
第三十五回	话国才终义母亡	(518)
第三十六回	李军阵上擒王将	(519)
第三十七回	韩宰城中却汉兵	(520)
第三十八回	无计脱奸全叔命	(521)
第三十九回	施谋杀贼解君愁	(522)
第四十回	新野两军开仆偃	(523)
第四十一回	棘阳二将显威名	(524)
第四十二回	岑鼓设计偷营寨	(526)
第四十三回	邓禹图谋进棘阳	(527)
第四十四回	军排巨鹿战蛟龙	(529)
第四十五回	为国舍生全大义	(530)
第四十六回	兴邦求士复深仇	(531)
第四十七回	碎胆奸雄归马武	(532)
第四十八回	畏名贼子立刘玄	(533)
第四十九回	名臣重会图谋策	(535)
第五十回	(缺)	(536)

第五十一回	紫微跃奔求名将	(536)
第五十二回	列宿纷临助圣君	(538)
第五十三回	拖肠屡战心无惧	(539)
第五十四回	斩首堆横气愈雄	(540)
第五十五回	佞贼空谋囚汉将	(541)
第五十六回	英雄势逼反王军	(542)
第五十七回	争名夺利空呈表	(543)
第五十八回	创业兴王遍事贤	(544)
第五十九回	明贤一举妖人破	(545)
第六十回	勇将齐迎敌寇亡	(546)
第六十一回	成功犹有故人思	(547)
第六十二回	智士规宏终大器	(549)
第六十三回	小人狭隘岂成材	(550)
第六十四回	闻风况献归仁里	(551)
第六十五回	雪耻争迎扫贼奸	(552)
第六十六回	操谋蔽主心过望	(554)
第六十七回	杖策追君意远图	(556)
第六十八回	惑拜王郎欺正叶	(558)
第六十九回	倾扶汉主灭奸邪	(560)
第七十回	民感仁威归圣主	(562)
第七十一回	天怜弱寡退邪兵	(563)
第七十二回	王霸合冰援帝难	(564)
第七十三回	仲华熬火燎君裳	(565)
第七十四回	大启雄兵经日会	(567)
第七十五回	月明妖妇驾云来	(568)
第七十六回	奸计诬良诛佞贼	(569)
第七十七回	忠言服众邓英贤	(571)
第七十八回	平除贼诏萧王职	(573)
第七十九回	荐举能封太守权	(575)
第八十回	五夜禁寒扶帝王	(579)
第八十一回	赤眉郑北扶盆子	(580)
第八十二回	帝敕关西拜邓臣	(582)
第八十三回	王匡结贼侵更始	(583)
第八十四回	盆子哀臣避赤眉	(586)

第八十五回	未破赤眉重拜将	(588)
第八十六回	复攻反贼再兴师	(591)
第八十七回	勒马讨凶安社稷	(593)
第八十八回	请兵伐暴拯时危	(594)
第八十九回	马援说奸专智主	(596)
第九十回	刘君遣将伐骁雄	(597)
第九十一回	大将平齐宾仰服	(598)
第九十二回	元臣述疏论兴亡	(601)
第九十三回	忠臣一示难存体	(604)
第九十四回	贤士三征不屈名	(605)
第九十五回	为国运筹尝数让	(606)
第九十六回	拯危决策将俱降	(610)
第九十七回	贼思君义诚倾服	(612)
第九十八回	帝泣忠臣厚殓封	(613)
第九十九回	冯异兵临天水破	(615)
第一百回	岑彭师震蜀川惊	(617)
第一百零一回	吴军克战平巴蜀	(619)
第一百零二回	汉帝追勋擢庙廊	(621)
第一百零三回	偃武修文图致治	(623)
第一百零四回	核田诏尹民遭害	(625)
第一百零五回	废郭封阴子受荣	(627)
第一百零六回	伏波标柱平交趾	(630)
第一百零七回	郡守陈章夺虏权	(632)
第一百零八回	表请诏辞仁智见	(635)
第一百零九回	告庙飨天明制度	(637)
第一百一十回	图形画像著功多	(640)
第一百一十一回	贤臣避世勤耕织	(641)
第一百一十二回	烈女承恩继史书	(654)
第一百一十三回	邓鹭托亲辞避辱	(656)
第一百一十四回	班昭诫女欲全伦	(657)
第一百一十五回	诔出朝歌民政治	(660)
第一百一十六回	阎临摄职国臣荒	(662)
第一百一十七回	强乘入朝辞懦主	(664)
第一百一十八回	埋轮当道劾奸臣	(666)

第一百一十九回	埋金贵德倾京市		(668)
第一百二十回	切齿忠言丧佞臣		(670)
第一百二十一回	忠言触佞含冤狱		(672)
第一百二十二回	德政清群致治平		(674)
第一百二十三回	贵盛一门贫愈恣		(676)
第一百二十四回	张奂风威寒虏胆		(679)
第一百二十五回	李膺严肃振朝纲		(682)
第一百二十六回	诬忠系党冤埋狱		(683)

三 国 志 平 话

三国志平话		(687)
-------	-------	-------

第 二 卷

东 西 晋 演 义

西晋卷之一		(777)
王浚王浑大争功		(777)
罢武备诸胡兵起		(779)
郭钦进上徙戎论		(779)
袁甫炫鬻于何勛		(780)
北魏祖逢天女配		(781)
夷夷兵犯没鹿回		(781)
窦龙以谋攻力微		(783)
拓跋力微霸长川		(784)
束晰诚心祈雨泽		(785)
刘毅对帝似桓灵		(786)
石崇与王恺斗宝		(786)

刘毅论中正九品	(788)
武帝托孤立惠帝	(790)
后父杨骏独秉政	(791)
贾氏南风夺朝权	(792)
贾后谋害皇太后	(793)
司马亮专权执政	(794)
八王用事相图害	(794)
司马玮杀亮夺权	(795)
帝用华计杀楚王	(795)
陆云县治若神明	(797)
赵王伦征胡三寇	(797)
周处合兵讨氐羌	(798)
周处战死在羌阵	(799)
孟观以兵伐万年	(799)
贾后谋废皇太子	(800)
西晋卷之二	(802)
贾后谋害皇太子	(802)
王氏惠风守贞节	(803)
王戎与世同浮沉	(804)
王衍专意事清谈	(804)
阮咸叔侄效放达	(805)
江统进上《徙戎论》	(806)
鲁褒伤时作钱论	(807)
赵王起兵诛贾后	(808)
赵王司马伦执权	(810)
淮赵二王相攻害	(811)
孙秀害潘岳石崇	(811)
赵廋起兵据蜀城	(813)
司马伦废帝自立	(814)
五王会兵讨赵王	(815)
齐王擅权拒众谋	(816)
顾荣诈酒远齐王	(817)
李特造反攻巴蜀	(818)
长沙王杀齐王冏	(820)